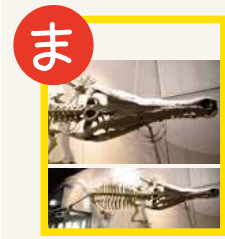


わたくし、こういう **古生物** です

ずかんなどで
しらべてみてね!

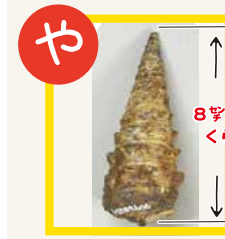


ま **なまえ： マチカネワニ**

生きていたじだい **新生代 だいよん紀**

ぜんちょう7メートルくらいの大きなワニ。だいたい45万年前にいたワニで、なんと大阪から化石が見つかったよ!

くち口がほそいね!
あたま頭だけで1メートル!



や **なまえ： ヤマトビカリア**

生きていたじだい **新生代 しんだいさん紀**

まき貝。カラには、とげのようなでっぱりがいくつもついているよ。あたたかい場所の、ひがたにすんでいたよ。



み **なまえ： ミフネリュウ**

生きていたじだい **中生代 はくあ紀**

肉食恐竜。当時小学校1年生の子が、御船町で歯の化石を見つけたよ。種類がわからないから、ミフネリュウとあだ名でよんでいるよ。



ゆ **なまえ： ユーステノプテロン (エウステノプテロンとも)**

生きていたじだい **古生代 デボン紀**

サカナのなかまで、ホネのあるがんじょうなヒレをもっていたよ。「あるくサカナ」といわれることもあるよ。

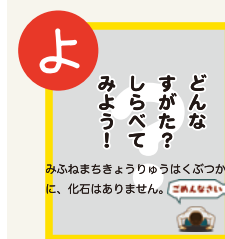


む **なまえ： むかわ竜 (カムイサウルス・ジャポニクス)**

生きていたじだい **中生代 はくあ紀**

ぜんちょう8メートルくらいの草食恐竜。北海道でほぼ全身の化石が見つかったよ! 新種とわかる前は、むかわ竜とあだ名でよんでいたよ。

恐竜の全身の化石が日本で見つかるのは、とってもめずらしいこと!



よ **なまえ： ヨルギア**

生きていたじだい **新新生代 エディアカラ紀**

ちきゅうの生きものがまだ海にしかいなかった時代の生きもの。からだにある“節”は、まんなかでズレていたんだ。

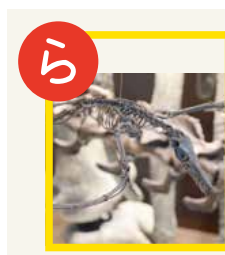


め **なまえ： メガロドン**

生きていたじだい **中生代 さんじょう紀**

メガロドンというサメもいるけど、こちらは大きなきかい貝。カラがとってもぶあつよ。熊本県の天然記念物になっているんだ。

なまえの いみ
メガロ → 大きい
ドン → 歯
2まいの貝があわさっているところを「歯」とよぶよ



ら **なまえ： ランフォリンクス**

生きていたじだい **中生代 ジュラ紀**

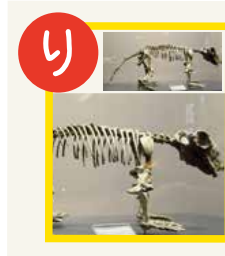
よくりゅう。つばさをひろげたときは40センチメートルくらい。アゴには小さなすどい歯があって、しっぽの先は◇になっていたよ。



も **なまえ： モノチス**

生きていたじだい **中生代 さんじょう紀**

にまい貝。カラがとってもうすいよ。カラが2まいともほとんど同じふくらみ方のモノチスも、ふくらみ方がちがうモノチスもいたよ。



り **なまえ： リストロサウルス**

生きていたじだい **中生代 さんじょう紀**

ぜんちょう90センチメートルくらいのじゅうきゅう類。ほにゅう類は、いちぶのじゅうきゅう類から進化したよ。

